

【第 1 号議案】

令和7年度事業報告

1 運営委員会の開催(1回)

回	開催日	方法	内 容
第 5 回	4 月 25 日(金)	書面	・ R6 事業、R6 決算 報告 ・ R7 計画、R7 予算 承認

2 信州学び円卓会議の開催(1回)

回	開催日	議論のまとめ
第 6 回	12 月 10 日(水)	重点取組の進捗状況についてご意見いただいた点は、具体的な実行フェーズに移っているのも、ともつくミーティング等々を活用しながら、県民の皆さんと対話を続けていく

3 ともつくミーティングの開催(6回)

「学びの『新しい当たり前』を共に創る」ための取組を県下に拡大していくための一環として、様々な主体の連携・協働の促進を図る意見交換を実施

開催日	主な内容
7 月 15 日 (火)	学校と保護者の関係について (信州大学松本キャンパス)
8 月 6 日 (水)	教員の働き方改革について (松本市立博物館)
9 月 24 日 (水)	教員の働き方改革について (オンライン)
10 月 15 日 (水)	学校と保護者の関係について (信州大学教育学部)
11 月 30 日 (日)	一人ひとりの子どもを支えるために保護者ができること (浅間温泉文化センター)
2 月 24 日 (火)	学校と保護者の関係について (松本大学)

4 信州学び円卓会議 ともつくフォーラムの開催(1回)

信州学び円卓会議からのメッセージの浸透や、一人ひとりが当事者意識を持ち、連携・協働しながら具体的な行動を起こしていくことを図るため、子どもたちや教育・学びの関係者等が集まり、学びの未来を共に考えるイベントを開催

日 時	令和 8 年 2 月 4 日 (水) 13:00～17:30
場 所	信毎メディアガーデン 1 F ホール
参加者	児童生徒、学生、教育や学びに関わる関係者・関係団体、信州学び円卓会議委員、一般参加者 (約 120 名)
内 容	第 1 部：県内の学びの実践にかかわる 20 団体・個人によるブース発表 第 2 部：子どもと共につくるワークショップ 第 3 部：全体の振り返りを行うクロージングセッション